

科目名		産業保健疫学演習	
科目責任者	櫛田 尚樹	(産業・地域看護学 教授)	
担当者	原 邦夫	(安全衛生マネジメント学 教授)	
担当者	中谷 淳子	(産業・地域看護学 教授)	
開講時期:	2年次	単位数:	4 単位
		時間数:	90分× 30 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>抄読会や研究会の発表、ディスカッションを通して、産業保健における疫学の目的、生物統計学的手法の意義を理解し、それを実務に生かせる応用力を高める。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 産業保健疫学に関する最新の原著論文を検索し、理解することができる。</li> <li>2) 疫学的手法・生物統計学的手法の基本を理解し、解説できるようになる。</li> <li>3) 疫学的手法・生物統計学的手法を実務に生かせるように応用力をつける。</li> <li>4) 得られた結果を、公正かつ批判的に判断材料として用いられるようになる。</li> </ol>			
● 評価方法	討論40%・発表40%・レポート20%等で総合評価する。		
● 参考文献	演習の中で必要に応じて紹介する。		

● 授業内容

回	内容	担当教員
1~3・ 28~30	最新の職域における疫学研究の情報を整理する。	櫛田、原 中谷
4・5・10・11・ 16・17・22・23	世界における産業保健疫学研究を概観し、将来展望を考察する。	櫛田、原 中谷
6・7・12・13・ 18・19・24・25	今日における産業保健の課題と問題点について議論し、解決方法について考察する。	櫛田、原 中谷
8・9・14・15・ 20・21・26・27	今日における産業保健の課題と問題点について議論し、解決方法について考察する。	櫛田、原 中谷